

【プレスリリース】
報道関係者各位

～アフリカと日本の心の懸け橋に！～

アフリカのレソト王国に 障害者輸送用バスを寄贈



中古車輸出版売世界一を目指す(株)ビィ・フォワード（本社：東京都調布市 代表取締役：山川博功）は、レソト王国との友好親善を目的に、同国の社会開発省に障害者輸送バスを寄贈し、現地時間の2014年11月14日（金）に同国の障害者支援施設にて寄贈式が行われました。

2014年11月14日（金）に、レソト王国の首都マセルの障害者施設で行われた寄贈式典には、同国の社会開発省大臣のマテバツォ・ドティ氏をはじめ、約150名の政府関係者、同施設関係者が出席しました。

寄贈式典のあいさつで当社の山川社長は、「今回の様に、我々の様な日本の企業がアフリカの地域コミュニティのお役に立つことができ、大変光栄です。今後より多くの地域コミュニティに、車というビジネスを通じて継続的に社会貢献できるような取組を続けていくことをお約束いたします。」と述べました。



それに対して、マテバツツォ・ドティ大臣より「この度は、我々の切な要望にお応えいただき心より感謝を述べるとともに、レソト王国を代表してお礼を申し上げます。また、この国の作法で歓迎をお伝えいたします。」と、大臣自らの歌での歓迎に合わせ、参列者の大合唱と踊りの歓迎を受けました。



また、式典のなかで日本とレソトの親交を深めるためのイベントが行われ、日本とレソトを題材とした○×クイズでは式典参加者全員が参加し、正解者約30名に弊社のオリジナルサッカーボールを、その他の参加者全員にオリジナルTシャツをはじめとしたオリジナルグッズセットが手渡されました。



弊社は引き続き、新興国の地域コミュニティーの支援をはじめ、いろいろな形で社会貢献活動を続けていくとともに、ビジネスを通じて現地雇用の活性化を目指します。

【イベント概要】

日時：2014年11月14日（金）現地時間12：00～14：00

場所：レソト王国 マセル

Ministry's Vocational Rehabilitation Center Lepereng area

内容：身体障害者輸送用バスの寄贈式典

主催：レソト王国 社会開発省

協力：駐日レソト王国大使館

株式会社ビィ・フォアード

■株式会社ビィ・フォアード

代表取締役 山川 博功（やまかわ ひろのり）

設立 2004年3月10日（平成16年）

所在地 〒182-0024 東京都調布市布田4-6-1 調布丸善ビル8階

電話 042-440-3445（国内代表）

F A X 042-440-3450

従業員 日本 152名 海外 約500名（2014年10月現在）

資本金 1,000万円

売上高 356億円（2014年6月期）

主な事業内容 中古自動車の販売及び輸出入、自動車用部品の販売及び輸出入、その他

U R L <http://www.beforward.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/beforward>（海外版）



<https://www.facebook.com/beforward.jp> (国内版)

【取材・本件に関する問い合わせ】(土日を除く10:00~19:00)

株式会社ビィ・フォワード マーケティングオフィス TEL:042-440-3445 mail:ryutaro.tan@beforward.jp

担当:丹 龍太郎(たん りゅうたろう)、小山 肖(こやま あやか)